

アフリカの変革を加速する宇宙技術

国際協力機構（JICA）は、2025 年 8 月 22 日、インターコンチネンタルホテルにて、「アフリカの変革を加速する宇宙技術」をテーマに、TICAD9 のテーマ別イベントを開催しました。アフリカ宇宙庁、アフリカ各国の宇宙機関高官、日本の学術・民間セクターの代表者を含め、約 90 名が参加しました。

本イベントは、アフリカの社会・経済課題（気候変動、農業、都市開発、災害対策等）の現状と衛星データの活用可能性を理解すること、宇宙分野でより効果的な国際協力のありかたを探ることを目的に、パネルディスカッション形式で日本とアフリカの宇宙機関行政官、大学の有識者、民間企業の方と議論しました。

冒頭では、JICA 宮崎副理事長によるあいさつ及び JICA の宇宙協力量針の紹介に続き、内閣府宇宙開発戦略推進事務局樋口参事官からのご講演を頂きました。

パネルディスカッション第 1 部「アフリカにおける宇宙技術が取り組むべき開発課題と制度的課題」では、アフリカ宇宙庁や各国宇宙機関が直面する政策・法整備、人材育成、投資、啓発活動の現状と課題を共有し、日本の平和利用・人材育成の強みも紹介されました。パネルディスカッション第 2 部「宇宙分野での具体的取り組みと協力の可能性」では、大学発の国際共同衛星開発プログラムや民間企業の衛星データ活用事例、現地パートナーシップの重要性、現地課題解決型の技術・ツール提供をめぐる協力モデルについて議論されました。ディスカッションでは、衛星データを社会で活用した事例を積み上げ、経済的な価値を生む持続可能なバリューチェーンを官民・国際連携で構築していく必要性が確認されました。

最後に JICA より、アフリカの現地ニーズに根ざした宇宙技術の共創と、日本の知見・人材育成力を活かした持続可能な協力の深化を呼びかけ、今後の連携強化への期待が総括されました。

■本イベントの主な登壇者

【開会挨拶】 宮崎桂（JICA 副理事長）

【基調挨拶】 樋口晋一（内閣府参事官）

【パネリスト】

- （第1部） 青木節子（千葉工業大学教授）、イアン・マッキネス（株式会社シンスペクティブ シニアダイレクタ）、タンディキレ・ペイシェンス・ムブンドゥラ（アフリカ宇宙庁副長官）、ヒラリー・キプコスゲイ・ビウォット（ケニア宇宙庁長官）、ロッソ・ケイン・ディエン（セネガル宇宙庁部長）
- （第2部） 小野田勝美（JAXA 調査国際部長）、中須賀真一（東京大学教授）、中村友哉（株式会社アクセルスペースホールディングス CEO）、ジョセフ・ブレマン・タンド（ガーナ宇宙科学技術院長官）、エレマン・ムハンマド・エマン（エジプト宇宙庁部長）

【閉会挨拶】水野由起子（JICA STI・DX 室副室長）

■脚注

本イベントは TICAD9 の公式テーマ別イベントとして JICA、JAXA、Cross U の共催で実施されました。

■写真



■関連する SDGs ゴール：

- 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 13. 気候変動に具体的な対策を
- 17. パートナリーシップで目標を達成しよう

●関連リンク（過去の関連イベントなど）

JICA 宇宙分野協力方針

: https://www.jica.go.jp/about/dx/six_pillars/pillar_6/

アフリカ域内で発展する ICT

広がる JICA の宇宙開発協力【ルワンダ】:

https://jicamagazine.jica.go.jp/article/?id=202504_7f

New Space Africa Conference 2025:

https://www.jica.go.jp/about/dx/information/2025/1568120_67832.html